

## 加治工真市教授 略歴

- 1938 (昭和 13) 年 8 月13日 父伊佐、母もうしやの長男（6 姉弟の 4 番目）として鳩間島（沖縄県八重山郡）に生まれる。
- 1951 (昭和 26) 年 3 月 鳩間小学校卒業。
- 1954 (昭和 29) 年 3 月 鳩間中学校卒業。
- 4 月 八重山高等学校入学。祖父の頃からお世話になっていた金城トカ氏のお宅に下宿。
- 1957 (昭和 32) 年 3 月 八重山高等学校卒業。
- 4 月 鳩間小学校助教諭として赴任。（1958 年 1 月まで）
- 1958 (昭和 33) 年 4 月 琉球大学文理学部国語国文学科へ入学。
- 10 月 招聘教授として宮良當壯博士が「琉球文学」を講義。講義受講後、その教室にて野原三義氏に誘われて琉球方言研究クラブへ入部。
- 12 月 顧問である仲宗根政善先生の勧めもあり、クラブの機関誌『琉球方言』創刊号を発行。
- 1959 (昭和 34) 年 10 月 琉球方言研究クラブ部長。（1961 年 9 月まで）
- 1962 (昭和 37) 年 3 月 琉球大学文理学部国語国文学科卒業。
- 4 月 琉球大学文理学部国語国文学科研究生。野原三義氏と二人で仲宗根政善先生に師事。
- 1963 (昭和 38) 年 4 月 知念高等学校（定時制）へ赴任。昼間は琉球大学に通って学ぶ。（1963 年 9 月まで）
- 9 月 宮古水産高等学校へ赴任。（1964 年 3 月まで）
- 1964 (昭和 39) 年 4 月 南部農林高等学校へ赴任。（1967 年 3 月まで）
- 1967 (昭和 42) 年 2 月 正枝夫人と結婚。
- 4 月 浦添高等学校へ赴任。（1970 年 3 月まで）
- 1970 (昭和 45) 年 4 月 沖縄工業高等学校（定時制）へ赴任。（1972 年 3 月まで）
- 1972 (昭和 47) 年 4 月 東京都立大学大学院人文科学研究科国文専攻（修士課程）入学。平山輝男博士に師事。
- 1974 (昭和 49) 年 3 月 東京都立大学大学院人文科学研究科国文専攻（修士課程）修了。文学修士の学位を取得。
- 1976 (昭和 51) 年 4 月 東京都立大学人文学部助手。国語学講座、大学院学生指導を兼任。（1978 年 3 月まで）
- 1977 (昭和 52) 年 4 月 武蔵野美術大学非常勤講師。言語学を担当。（1978 年 3 月まで）
- 1978 (昭和 53) 年 4 月 国立山口大学教育学部助教授。（1984 年 3 月まで）
- 1984 (昭和 59) 年 4 月 中華人民共和国山東大学外文学部日本語科勤務。中国人学生に対する日本語教育、中古漢語音韻論研究に従事。（1985 年 3 月まで）

- |                     |   |
|---------------------|---|
| 1985 (昭和 60) 年 12 月 | 沖縄県立芸術大学美術工芸学部教授。(文部省教員組織審査による)                   |
| 1986 (昭和 61) 年 10 月 | 沖縄県立芸術大学美術工芸学部教授赴任。<br>『沖縄文化』編集委員長。(1998 年 5 月まで) |
| 1993 (平成 5) 年 7 月   | 沖縄県立芸術大学附属研究所所長を兼任。(1999 年 6 月まで。3 期 6 年)         |
| 7 月                 | 沖縄県立芸術大学評議員。(1999 年 6 月まで)                        |
| 1995 (平成 7) 年 7 月   | 『沖縄古語大辞典』(角川書店 共著)を刊行。                            |
| 2004 (平成 16) 年 3 月  | 沖縄県立芸術大学美術工芸学部を退職。                                |
| 4 月                 | 沖縄県立芸術大学名誉教授。                                     |